



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月13日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社プロシップ
コード番号 3763 URL <https://www.proship.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 法弘
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 鈴木 資史 TEL 050-1791-3000
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,026	△7.0	415	△43.8	443	△42.6	301	△44.9
2023年3月期第2四半期	3,255	5.9	740	△27.5	772	△26.2	546	△26.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 352百万円 (△39.4%) 2023年3月期第2四半期 581百万円 (△22.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	24.46	24.44
2023年3月期第2四半期	37.38	37.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	8,899	6,491	70.1
2023年3月期	8,626	6,679	75.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 6,242百万円 2023年3月期 6,468百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	47.00	47.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,300	10.6	1,959	20.2	2,000	9.2	1,388	6.8	112.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社では年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社、除外 - 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	15,609,800株	2023年3月期	15,609,800株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,300,123株	2023年3月期	3,300,081株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	12,309,698株	2023年3月期2Q	14,617,234株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行やインバウンドによる人流回復から国内消費の回復が期待される一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や原材料・エネルギー価格高騰に加え、外国為替市場での円安・ドル高の進行等により、先行き不透明な状況が続いております。

情報サービス産業におきましては、企業のデジタル変革(DX)への取り組みなどを背景に、生産性向上や業務効率化、及び海外グループ会社を含めたガバナンス強化等はあるものの、現在の好況感の中で投資判断は慎重さが見られました。

このような状況下で当社グループは、主力である固定資産管理ソリューションにおいて、既存顧客に対する当社新製品へのバージョンアップ対応、インフラ業界における案件推進等、上場企業や中堅企業の業務効率化、経営管理強化等に資するソリューションを展開し、顧客のシステム投資需要に応じてまいりました。

なお、第1四半期連結会計期間に発生した大型案件における採算悪化については、改善が進んでおります。現在は新たな大型案件を獲得すべく、成長戦略の一角と位置付けたインフラ業界向けソリューションのリリースに向け、対応を進めております。また、将来の成長エンジン作りとなる研究開発活動を当四半期連結会計期間も活発に進めたことにより、販売費及び一般管理費が増加いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間においては、売上高3,026百万円(前年同四半期比7.0%減)、営業利益415百万円(同43.8%減)、経常利益443百万円(同42.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益301百万円(同44.9%減)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

①パッケージソリューション事業

パッケージソリューション事業におきましては、主力の固定資産ソリューションにおける既存顧客に対する当社新製品へのバージョンアップ対応、インフラ業界における案件推進等を行いました。なお、第1四半期連結会計期間に発生した大型案件における採算悪化等については挽回が進んだものの、将来の成長エンジン作りである研究開発活動を当連結会計期間も活発に進めたこと等により、販売費及び一般管理費が増加いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,979百万円(前年同四半期比7.2%減)、営業利益は403百万円(同44.2%減)となりました。

②その他事業

その他事業におきましては、主にソフトウェア製品の仕入販売及び受託開発等を行ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は47百万円(前年同四半期比4.9%増)、営業利益は10百万円(同32.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債・純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は7,168百万円となり、前連結会計年度末に比べ232百万円増加いたしました。これは主に、売上高の減少に伴い売掛金及び契約資産は199百万円減少したものの、現金及び預金は369百万円、及び仕掛品は56百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,731百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が68百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は8,899百万円となり、前連結会計年度末に比べ273百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,030百万円となり、前連結会計年度末に比べ540百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が42百万円減少したものの、契約負債が536百万円増加したこと等によるものであります。また固定負債は377百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は2,408百万円となり、前連結会計年度末に比べ461百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、6,491百万円となり、前連結会計年度末に比べ187百万円減少いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が51百万円、新株予約権が38百万円増加したものの、利益剰余金が277百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は70.1%(前連結会計年度末は75.0%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,583百万円(前年同期比33.3%増)となりました。当第2四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,013百万円(前年同期比24.1%増)となりました。これは主に、法人税等の支払額が182百万円あった一方で、税金等調整前四半期純利益444百万円の計上、契約負債の増加536百万円、賞与引当金の増加140百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、63百万円(前年同期比63.2%減)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入111百万円があった一方で、投資有価証券の取得による支出115百万円や無形固定資産の取得による支出51百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、576百万円(前年同期比90.4%減)となりました。これは主に、配当金の支払額576百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、前連結会計年度末時点で見込んでいる当連結会計年度の売上計上予定の案件を商談の進捗度別に集計・精査して売上高見込とし、予定している投資や過年度の費用発生の推移等から当連結会計年度の費用を見込むことで連結業績予想を作成しております。

2024年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間において、売上高3,026百万円、営業利益415百万円、経常利益443百万円であるものの、第2四半期会計期間は順調に推移しており、第3四半期以降は採算性の高いバージョンアップ案件の更なる増加やインフラ業界向け案件の品質管理強化等による売上高及び利益の挽回を見込んでおります。

以上のことから、2023年5月9日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,214,168	5,583,294
売掛金及び契約資産	1,430,971	1,231,121
仕掛品	139,388	195,645
貯蔵品	742	775
その他	150,782	157,701
流動資産合計	6,936,053	7,168,538
固定資産		
有形固定資産	72,940	64,818
無形固定資産		
ソフトウェア	190,802	198,106
その他	1,067	1,067
無形固定資産合計	191,870	199,174
投資その他の資産		
投資有価証券	1,070,279	1,138,443
その他	355,982	329,570
貸倒引当金	△552	△552
投資その他の資産合計	1,425,710	1,467,462
固定資産合計	1,690,521	1,731,456
資産合計	8,626,574	8,899,994

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	211,768	225,108
契約負債	652,037	1,188,185
未払法人税等	197,757	155,558
賞与引当金	66,742	207,420
役員賞与引当金	36,100	26,046
受注損失引当金	8,045	9,678
その他	317,206	218,259
流動負債合計	1,489,657	2,030,257
固定負債		
役員退職慰労引当金	109,200	—
退職給付に係る負債	347,848	377,493
その他	275	275
固定負債合計	457,324	377,768
負債合計	1,946,981	2,408,025
純資産の部		
株主資本		
資本金	719,092	719,092
資本剰余金	712,650	712,650
利益剰余金	10,351,920	10,074,443
自己株式	△5,328,017	△5,328,067
株主資本合計	6,455,646	6,178,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,163	64,744
その他の包括利益累計額合計	13,163	64,744
新株予約権	210,782	249,105
純資産合計	6,679,592	6,491,969
負債純資産合計	8,626,574	8,899,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3,255,214	3,026,778
売上原価	1,682,468	1,595,724
売上総利益	1,572,745	1,431,054
販売費及び一般管理費	832,476	1,015,326
営業利益	740,269	415,728
営業外収益		
受取利息	16,468	19,781
受取配当金	3,245	2,072
為替差益	6,514	2,323
投資有価証券売却益	—	1,873
その他	5,954	1,477
営業外収益合計	32,183	27,528
経常利益	772,452	443,256
特別利益		
新株予約権戻入益	39,628	1,281
特別利益合計	39,628	1,281
税金等調整前四半期純利益	812,081	444,537
法人税等	265,705	143,457
四半期純利益	546,375	301,079
親会社株主に帰属する四半期純利益	546,375	301,079

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	546,375	301,079
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,483	51,580
その他の包括利益合計	35,483	51,580
四半期包括利益	581,859	352,660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	581,859	352,660

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	812,081	444,537
減価償却費	77,486	62,710
賞与引当金の増減額 (△は減少)	119,830	140,677
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,725	△10,054
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△109,200
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,029	29,644
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△9,383	1,632
受取利息及び受取配当金	△19,714	△21,854
為替差損益 (△は益)	△6,514	△2,412
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,873
新株予約権戻入益	△39,628	△1,281
売上債権の増減額 (△は増加)	143,753	199,849
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△45,645	△56,289
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,103	13,701
契約負債の増減額 (△は減少)	367,283	536,148
その他	△130,773	△49,939
小計	1,250,976	1,175,997
利息及び配当金の受取額	20,143	19,936
法人税等の支払額	△454,336	△182,014
営業活動によるキャッシュ・フロー	816,784	1,013,918
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△66,286	△115,260
投資有価証券の売却による収入	—	111,906
有形固定資産の取得による支出	△54,503	△8,050
無形固定資産の取得による支出	△60,492	△58,803
敷金及び保証金の回収による収入	9,757	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△171,526	△70,208
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	115,360	—
自己株式の取得による支出	△5,326,270	△50
配当金の支払額	△774,695	△576,945
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,985,605	△576,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,514	2,412
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,333,833	369,126
現金及び現金同等物の期首残高	7,271,528	2,214,168
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,937,695	2,583,294

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第2四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)			
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	2,657,001	9.6	3,118,062	34.0
保守	1,212,062	34.0	2,480,394	18.8
受託開発	—	—	—	—
運用管理等	44,354	6.0	39,229	17.7
合計	3,913,417	16.1	5,637,686	26.8

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. パッケージには、ユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。

3. 運用管理等には、商品受注を含んでおります。

②販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	
	売上高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	1,969,005	△11.9
保守	1,010,699	3.6
受託開発	50	—
運用管理等	47,023	4.9
合計	3,026,778	△7.0

(注) 1. パッケージには、ユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る売上も含んでおります。

2. 運用管理等には、商品売上を含んでおります。